



福岡市議会議員【東区】

としのり

おちいし俊則

市議会報告
vol.5 2013年新春

〒811-0204 福岡市東区奈多1-10-12 TEL 092-606-4541 FAX 092-606-6878

http://www.ochiishi.jp/ e-mail info@ochiishi.jp

新年明けまして おめでとうございます。

昨年、衆議院選挙が行われましたが、投票率は前回は10ポイントも下回る戦後最低を記録しました。これは人々の政治不信が高まったことを物語っています。

原発問題やいじめによる子どもの自死、そして非正規雇用の増大など、格差や貧困が広がる中、課題は山積しています。

今、ますます政治の責任が問われています。生活弱者や将来を担う子どもたちを置き去りにした政治にならないよう、きちんとチェックしなければなりません。

東日本大震災・原発事故から二年の歳月が経とうとしています。一日も早い復旧復興を願いながら、一人ひとりの命と人権が守られ、安心な暮らしを取り戻すことを願ってやみません。

さて、皆さまのお力添えとご声援により、福岡市議会に送り出していただき、本年4月で2年が経過します。

昨年12月13日から開会された第5回福岡市議会(12月定例会)は、松くい虫防除事業を含む「一般会計補正予算案」や「自転車安全利用に関する条例案」「グリーンアジア国際戦略総合特区推進に関する条例案」等、77議案を可決し21日に閉会しました。

今回の12月議会では、前年の決算特別委員会での質問に引き続き、「若者雇用戦略に対する本市のとりくみ」並びに、「子どもの学びと居場所づくり事業」の2点について貧困の連鎖の防止の観点から質問に立ちました。

また、第3回福岡市議会(6月20日～28日)では、「九州電力との原子力安全協定」と「再生可能な自然エネルギーの普及促進について」の2点について質問をし、市当局から前向きな回答をえることができました。

さらに、11月12日には、高島市長に、①行財政改革の基本姿勢 ②豊かな学びの保障 ③福祉都市づくり ④人権・



同和行政の推進 ⑤平和行政の推進 ⑥環境・エネルギー施策の推進 ⑦雇用施策等の視点から、110項目の「2013年度 予算編成に関する要望書」を社民・市政クラブ福岡市議団として提出しました。

今後とも、地域の皆さまのお声を市政に届け、「笑顔があふれるまち」づくりに向けて行動してまいります。

これからもご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

また、この一年が皆さまにとりまして幸多き希望あふれる年でありますよう祈念申し上げます。

福岡市議会議員(東区)おちいし俊則



2013年度予算編成に対する要望書を提出(11月12日)

九州電力との原子力安全協定について

[質問の主な内容]

本年4月2日、本市と福岡県、糸島市は九州電力と「原子力安全協定」を締結したが、この安全協定は、「立地県とほぼ同等の時間でかつ確実に情報が入手できる」ことは評価できるものの、情報提供が中心で、意見できる権利は明記されておらず不満と不安が残る。本市として、九州電力に対して、しっかりと意見を述べていくことが重要。また、安全協定の締結をひとつの契機として、原子力災害対策のさらなる充実・強化を強く求める。

[市長の答弁]

安全協定の締結は、情報収集体制の確立につながり、九州電力から直接、速やかに情報を得ることで、本市として、迅速な対応が可能となる。さらなる安全の確保や情報公開の徹底等について求めていきたい。



[おちいしの思い]

今後も国や福岡県、近隣自治体と連携を図り、地域防災計画の充実と原子力災害対策を強く求めていきます。



「再生可能な自然エネルギーの普及促進」について

[質問の主な内容]

持続可能な社会を目指すために、原子力を代替する電源として自然エネルギーを大胆に促進して、基幹エネルギーに育てるべき。これまで、地球温暖化防止対策として取り組まれてきた本市の「緑の分権改革」推進事業の成果と課題は何か。

[環境局長の答弁]

これまで、風力発電システムの具体的展開のための実証調査を実施。風況に恵まれない福岡市には風レンズ風車は有効な風力発電であり、大型風車と比較して、騒音・低周波音の影響、バードストライクの影響等障害となる要因は少ない。



九州大学の浮体式海上風力発電の実証実験

[質問の主な内容]

現在、博多湾で実証実験が行われている「浮体式海上風力発電」の実用化を九州大学は2016年度までに目指すとしている。

「浮体式海上風力発電」の蜂の巣の形をしたファームの中に、魚の養殖用のいけすを設置し、海洋牧場として活用することもできるのであれば、漁業との共存の可能性があり、将来的に本市の水産業の再生の足がかりになる。

今後、脱原発、地産地消の電力として、市有地や公共施設への太陽光発電設置の拡充、さらに、本市の地の利を活かした「浮体式海上風力発電」の本格的設置など、利用・普及促進を図るべきである。

[市長の答弁]

太陽光や風力発電などの再生可能エネルギーを基盤とする自律分散型エネルギー社会へ転換することは必要。



[おちいしの思い]

自然エネルギーである「浮体式海上風力発電」の実証実験に積極的に協力すると共に、漁業との共存可能な海洋牧場としての活用を今後も求めていきます。これは、本市における水産業の再生になる可能性があると考えます。

若者雇用戦略に対しての本市の取り組み

[質問の主な内容]

福岡市として国の若者雇用戦略や雇用対策協定をどうとらえ、今後の職場環境の改善を含め、若者就労支援の強化に向けてどのように取り組むのか。

[経済観光文化局長の答弁]

地元ゲンキ企業就職情報発信事業での企業紹介においては、学生自らが取材した情報を発信、また、就活支援大学キャラバン事業で地場企業経営者が大学に出向いて学生に直接説明するなど、地場企業と地元学生との就職におけるマッチングを強化している。



[おちいしの思い]

若者への就労支援は緊急の課題です。就労と職場定着支援を引き続き積極的に求めていきます。また、職場環境改善に向けた支援も同時に求めていきます。



ハローワーク福岡東事務所前(東区千早)で就労支援に関するアンケート調査

「子どもの学びと居場所づくり事業」について

[質問の主な内容]

厚生労働省は、生活困窮者・孤立者対策に関しての「生活支援戦略」の骨子を提示した。その中で、中高生に対する支援の強化として、幼年期・学齢期の子どもや高校中退者、不登校者及び課題を抱える家庭等に対する養育相談や学び直しの機会の提供を含めた学習支援を積極的に展開する」としている。横浜市や広島市、相模原市などでは、すでに子どものための学びを支援する「居場所」づくりを数年前から始めている。本市でも、12月より「子どもの学びと居場所づくり事業」が始まったが、その実施内容を尋ねる。

[保健福祉局長の答弁]

子どもへの学習支援・生活支援を行うNPO等の団体と連携して、中学校ブロック単位で市内4箇所で、試験的に実施している。次世代への貧困の連鎖防止を目的として、生活保護世帯の小・中学生に、公共施設などを利用して「学びの場」と「社会とのつながり」のための居場所を提供し、遅れを取り戻すための学習支援や学習習慣づくり、生活や進路等に関する相談・助言などにより、進学や中退防止に向けた支援を行い、将来的な社会的・経済的自立を図っている。

[質問の主な内容]

生活保護制度について、重要だと考えているのは、子どもの学びと居場所づくりをはじめとする、子どもに関する様々な

支援の強化である。生活保護受給世帯の、「貧困の連鎖」と言われている課題へ対応するためにも、取り組みを進めていくべきである。

このような、自立支援に向けた取り組みを強化していきながらも、一方では、最後のセーフティネットとして位置づけられた生活保護制度が、必要とされる世帯には適正に適用されることも重要なことである。子どもの「学び」や「生活環境」、「社会性」などに関する取り組みの必要性などを含め、今後、どのように生活保護に取り組んでいかれるのか、市長の所見を伺う。

[市長の答弁]

福岡市では、平成23年度からの3ヶ年の取り組み方針と目標を定め、保護の適正実施のひとつとして、次世代への貧困の連鎖防止を目的として、子どもに学ぶ環境を提供し、自らが学ぶ意識を高めていながら、将来の社会的・経済的自立を目指す取り組みを進めている。



[おちいしの思い]

生活保護制度は最後のセーフティネットです。本当に必要な方が受けられるよう、有効に機能させなければなりません。また、生活保護世帯に対する自立支援や子どもの「学び」「生活環境」「社会性」など今後も積極的な取り組みを行う必要があります。



おちいし俊則 活動報告

2012年
7月~12月

他都市行政視察



【9月28日・奈良市】
奈良マラソン大会の経過と
成果・課題の説明を受ける



【9月27日・西宮市情報センター】
1995年の阪神淡路大震災の教訓か
ら開発された「被災者支援システム」
の経緯と機能を学ぶ



【11月22日・東京都足立区】
「働くための準備をしよう」若年者の
就労支援事業を行っている「あだち
若者サポートステーション」を視察



【7月29日・冷泉公園~JR南福岡駅】
平和行進に参加



【8月6日・JR香椎駅前】
核兵器廃絶と脱原発を訴える



【8月11日・八田小学校】
「夏祭り」に参加



【8月26日・ベトナムホーチミン市】
ゲン・ドクさんと再会



【10月12日・西南大学ホール】
ベトナム民族アンサンブルコンサ
ート会場にて



【10月19日・須崎公園】
「10・21国際反戦デー集会」に参加



【10月28日】
連合福岡ユニオン定期大会で挨拶



【12月1日・早良区椎原】
「森と海の再生交流事業」に参加



【11月3日】
馬出公民館文化祭で挨拶



【11月10日・和白小学校】
地元町内会のグランウンドゴルフ
大会で挨拶



【11月14日・都久志会館】
「福岡市行政改革プラン」の学習
会に参加

おちいし俊則 市政報告会

と き：3月3日(日) 14:00~
と ころ：福岡リーセントホテル
2F「舞鶴の間」

福岡市東区箱崎2-52-1 Tel.092-641-7741 笑顔をつくる。



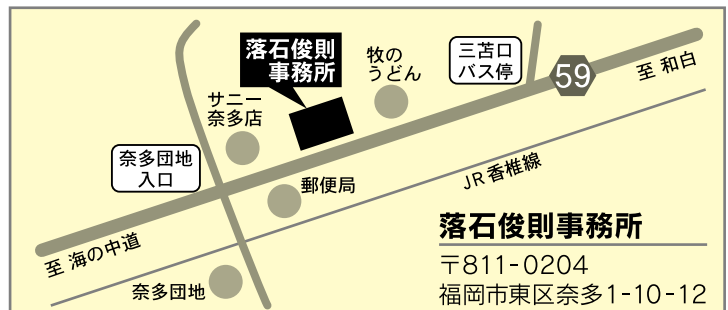
弁護士による無料法律相談を行っています。

- 日時／毎月第4木曜日 17:00~19:00
- 場所／落石俊則事務所
- 弁護士／津留雅昭 ●市議会議員／落石俊則

※秘密厳守、お気軽にご相談ください。
※事前に電話でご予約ください。(092-606-4513)

おちいし俊則／所属委員会・協議会等

- ◆第1委員会(総務企画局、市民局、財政局、市長室等)
- ◆交通対策特別委員会
- 九州大学移転・跡地対策協議会
- 東区保健所運営協議会
- 福岡市総合計画審議会委員



落石俊則事務所

〒811-0204
福岡市東区奈多1-10-12